

サポートブックの作り方

ロイヤルベルクリニックとセブンベルクリニックの心理発達外来では、毎月1回保護者向け勉強会を行っています。今回は、新年度の就園、就学、進級の準備に欠かせないサポートブックの作成方法をお話しします。また、外来ではご家族の作成されたサポートブックの添削や修正などの助言をさせていただきますので、ご希望の方は受付にてお申込みください。

日時 平成25年1月18日(金曜日) 午前10時~12時

会場 ロイヤルベルクリニック 多目的ホール

申込 ロイヤルベルクリニック小児科心理発達外来 PRISM へお電話にてお願いします。

参加費用は無料です。一家族3名まで同席可能です。お申込みの先着順で30名となります。

電話 052-879-6675

講師 PRISM 担当医 早川星朗

★サポートブックとは？

どのようなタイプの発達障害を持っているにせよ、お子さんの特徴は一人ひとり大きく姿が違います。また、成長過程のお子さんにとって、日々その姿が変わっていくことも当然です。こうしたお子さんたちをサポートする人にとって重要なのは、その子がどんな子かよく理解することです。そして、もうひとつ重要なことは、記憶力の良いお子さんが多いので、失敗体験をできるだけさせないでサポートをしていただくことです。サポートブックは、保護者が作成し、幼稚園保育園小中学校の先生方にあらかじめお渡しして、その日からでも適切なサポートが受けられるよう情報の共有をするためのツールです。特に、4月に環境が変わるお子さんが多いので、この時期にしっかりとお子さんの特徴をまとめて来春の新しい環境に備えましょう。



★参考図書など

「自閉症児のサポートブック」高橋みかわ著 新風舎 1100円

「重い自閉症のサポートブック」高橋みかわ著 ぶどう社 1680円

「サポートブックの作り方・使い方」丸岡玲子著 おめめどう

「にじいろ手帳第3版」 チャレンジドサポートセンターにじいろ発行 熊本県

ホームページ うぇぶサポ <http://support-book.jp/>

次回のご案内 2013年2月15日「大人の発達障害を考える」

